



外部の人材を地域コミュニティに活かす
～若手NPOが生み出す若者を動かす仕掛け～

NPO法人
学生人材バンク
代表理事 中川玄洋



1-2これまで関わった地域 (2002-2014)



1-1NPO法人学生人材バンク略歴

[設立] 2002年(法人化2008年)
[代表者] 中川玄洋(旧姓:田中)
[所在地] 鳥取県鳥取市湖山町北1丁目427-1(鳥取情報市場)
鳥取大学近く“かまどや”さん横(駐車場あり)
[連絡先] info@jinzaibank.net または 0857-37-3373
[事業内容]

大学生への情報発信(登録会員800人)
若者による地域活性化企画(移住・創業)の実施・支援
研修などの人材育成企画の実施
[体制] 専従職員 4名 大学生スタッフ 60名
[受賞等] オーライ!ニッポン大賞(平成21年:農水省)
地域課題を解決する中小企業NPO100の取り組み(中企庁)
※平成28年1月1日現在



2とにかく学生が地域へ

(1)ボランティア作業
水路清掃 竹林の間伐補助
イノシシ防護柵設置
お祭りの補助
→年間延べ500名以上派遣



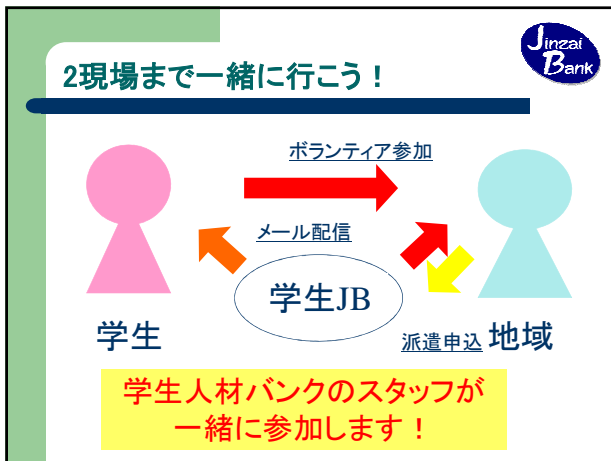
弊社が鳥取で行っている仕掛け

- 1) 携帯メール会員への情報発信(800名)
- 2) 大学生のボランティア参加(500名/年)
- 3) 大学生による農村での企画
- 4) ヨソ若者の移住・起業支援(3地域14名)
- 5) 人材育成のための研修
鳥取県農山村ボランティア事務局受託(平成16～現在)
地域おこし協力隊のアドバイザー(鳥取県:平成26～現在)
若者のための鳥取塾(鳥取市:平成24年～25年)



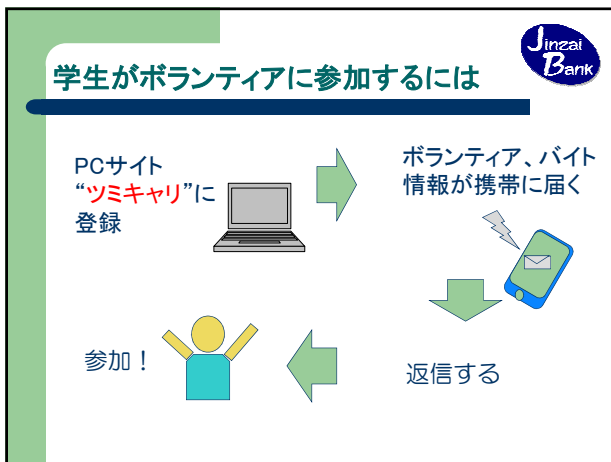
豊岡では出石町奥小野へ派遣





3-2農村体験交流イベントの企画

- 「村咲ク」プロジェクト(智頭町中島集落)
[キッカケ]公民館の有効活用⇔農村に興味ある学生
[内容]都会の学生が農村体験をする
[目的]学生に鳥取の良さを知ってもらう
農村にあるものの活用法を学んでもらう
- ☆集落の散策
- ☆ソーメン流し
- ☆田んぼでパレー
- (11年間継続中)
- ☆野菜をつかみとり



3-3田舎応援戦隊「三徳レンジャー」

米作り

地域活動

販売

米作りから、販売、地域活動の参加まで行う学生企画

3-1地域にインパクトを与えるチカラ

- 学生スタッフ 約60名
(プロジェクト数によって変わります)
OBスタッフ述べ約70名
- 移住者 **15名**
(平成27年4月1日現在)
日野町、八頭町、鳥取市河原町(3)
その他大卒移住組(鳥取市、智頭町など数名)

4-1鳥取県日野町での移住モデル

挑戦する若者

福岡県出身鳥取大学卒
在学中は、農の現場を回る
卒業後、農業を営む会社入社
夏場は農業、冬場は杜氏見習
3年目に独立し、日野町にて実践中

支える仕掛け人

鳥取県日野町在住
高校教師を務めた後、地域に還元するため、コミュニティビジネスの仕掛け人などを行ない、地域の農業の請負もする。

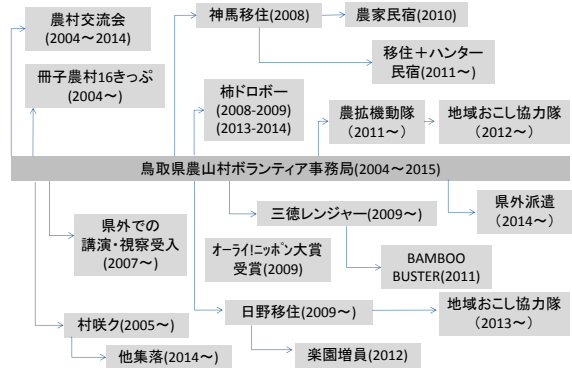
4-1日野町の展開(4年目)



- 高田氏の後輩(廣瀬氏)がしいたけ農家として移住
鳥取県内初の第三者への経営譲渡
2013年7月30日(日本海新聞掲載)
- 高田氏、田中氏、廣瀬氏が
地元女性と結婚
- 更なるチャレンジャーを受け
入れるべく、地域おこし協力隊
など制度を活用
- 学生人材バンクのバックアップは継続中



農山村ボランティアからの発展



4-2農家民宿と狩猟で創業



- 集落に空き家を借りて移住→農家民宿経営

4-3ヨソ若者受入れの段階とノウハウ



段階	活動	学生人材バンクの できること
第一段階	ボランティア	人を送り込む。人材の一次教育、 継続のコツ(交流の視点)
第二段階	学生企画	企画サポート、ノウハウの伝授
第三段階	若者の移住	人の発掘、空き家の調査、人海戦 術支援、起業支援
第四段階	移住者が更に移住 者を呼ぶ	人の発掘、移住サポート

ご縁で活動が広がっております。何か連携やご協力できることが
あればやりましょう！メール・電話をいただけますと幸いです。

福岡から鳥取へ(google就職)



- 畜産@鹿児島→動物生態系→就職活動
- 学生人材バンクをgoogleで発見!
- 面接のため履歴書を・・・狩猟免許所持(ヘナヤツタ)
- グリーンツーリズムの事務局を経験
- 鳥取市の猟師さんと仲良くなる
- 空き家を探す(学生JBの先輩の住む地区)
- 農家民宿を自分で開業してみる
- 女性ハンターブームに乗っていた!



5都市から若者を呼び込む




- 都市部のNPOなどと連携を組んで呼び込む
- 地域イノベーター留学
東京の若手社会人向けのプログラム
- 地域仕掛け人市
都市部の若手移住希望者向け求人イベント
- 課題解決型インターンシッププログラム(準備中)
都市部の大学生および鳥取の大学生を、鳥取県内の
中小企業へ長期(3~6ヶ月)インターンシップを行ない、
企業の課題解決に挑戦するプログラム。

地域イノベーター留学

Jinza Bank

- 東京にあるNPO法人ETICのプログラムを活用。地方に関わりたい若者が2泊3日で、地方中小企業の課題解決に挑む。
- 地元からも、同数の研修生が参加し東京でノウハウを学ぶこともできる。



課題解決型インターンシップ

学生文科バンク

大学生が自らの意志で現場へ飛び込み、地域で頑張っている企業の社長の元でリアルな社会の反応を得ながらの実践活動を通じ、当事者意識を育み、企業の成長に貢献するプログラム

・自分を試したい
・何かに本気で打ち込みたい
・アルバイトではなく成長のための時間を使いたい

・人が育つ風土にしたい
・やる気ある人が欲しい
・欲しい打ち手がある
・若者に知って欲しい
・新卒採用に課題あり

学生 ↔ 企業

学生側: Happy! 企業側: Happy!

学生から企業へ: チャレンジの機会提供、成長支援、活動支援金

企業から学生へ: プロジェクトへのコミットメント

プロジェクトの実行

学生JB

学生JBから学生へ: 動機付け、目標設定、モチベーションモニタリング、成長支援、キャリアコンサルティング

学生JBから企業へ: 会費の支払い、プロジェクト設計、募集要項の作成、学生との接点づくり、マッチング、育成フォロー、修了フィードバック

成長や挑戦が生まれ続ける組織・地域へ

5 ©2015Gakusei-JinzaBank. All rights reserved.

地域仕掛け人市

Jinza Bank

日本全国

地域仕掛け人市 2015

2015.9.12 SAT
—ヒックサイトTFTホール—

- 地域活性化に取り組む若手団体が中心になって新しい地方での働き方を提案する求人イベント
- 2014年より開催(500人規模)

6人材育成プログラムの提供

Jinza Bank

- 研修の事務局を通じた経験とノウハウ
新しい公共支援事業(NPO向け研修: H23-24年: 鳥取県)
若者のための鳥取塾(若者向け研修: H24-25年: 鳥取市)
農村六起山陰事務局(農系起業コンペ: H23年: 内閣府)
- 多様な人脈による講師
NPO向け、地域団体向け、創業者向け、企業内向け
- 大学生のキャリア研修+社会人向け研修ノウハウ
ワークショップの運営方法、会議のやり方研修
プレゼンテーションの方法、企画の組み型
チームモチベーションを保つ方法、コミュニケーション研修

5地域の選び方WS@大阪

Jinza Bank

地域の選び方ワークショップ開催(ハローライフ@大阪: 仕掛け人市前企画)
地域の事例紹介ー自分のやりたいことを整理する時間
運営: 仕掛け人市@大阪実行委員会メンバーを中心に大阪のハローライフにて、ワークショップを開催(2015/2/5-6)



田中玄洋 連絡先

Jinza Bank

- 090-4850-9560(田中が死ぬまでOK)
- 0857-37-3373(会社)
- 携帯メール genyole-t24@docomo.ne.jp(同上)
- PCメール info@jinzaibank.net
- Blog <http://i-site.jinzaibank.net/genyo/>
- ツイッターID genyole_t24
- フェイスブック<https://www.facebook.com/genyo.tanaka>
- 月に一回、アジノウタゲという学生×社会人の交流会を鳥取市湖山の事務局にて開催